

嚥下のX線透視検査

テープNo. 1510-09

性別 男 女 年齢 72 検査日時 1 月 日 年令 72

検査条件 病名 呼吸器性肺炎

I. 第一期 口腔期

a. 側面

	運動について				具柄について			
舌運動	3	2	1	0	0	1	2	3
口腔内停留					0	1	2	3
口腔内移動時間					0	1	2	3

b. 正面

舌運動の左右対称性 ... 0 1 2 3

口腔外流出 無 有
 分咽嚥下 無 有
 咽嚥流入 無 有
 舌運動 不随意 ... 無 有

II. 第二期 咽嚥期

a. 側面

	運動について				具柄について			
軟口蓋運動	3	2	1	0	0	1	2	3
舌根運動	3	2	1	0	0	1	2	3
舌骨運動	3	2	1	0	0	1	2	3
喉嚻運動	3	2	1	0	0	1	2	3
喉嚻閉鎖	3	2	1	0	0	1	2	3
喉嚻蓋	3	2	1	0	0	1	2	3
咽嚥蠕動波	3	2	1	0	0	1	2	3
上食道開口大	3	2	1	0	0	1	2	3
喉嚻蓋部の停留					0	1	2	3
梨状窩の停留					0	1	2	3
試 嚥	前上昇前	上昇中	静止時	減退	(0 1 2 3)			
流入	無	有	試嚥流入スケール	4				
咽嚻移動時間					0	1	2	3

b. 正面

梨状窩の形(嚥下後)

梨状窩停留 0 1 2 3

梨状窩通過の左右差 ... 0 1 2 3

咽嚻蠕動波 3 2 1 0

食道入口部通過時形状

嚥下反射の強弱性 (正, 弱, 中, 強)

試嚥に対する反応 収反射 (正, 弱, 中, 強)

食道入口部形状

運動について
 ①正常
 ②中等度障害
 ③高度障害
 ④不動

具柄について
 ①極めて異常
 ②異常
 ③やや異常
 ④正常

試嚥について
 ①食道より気管に多く入る
 ②中程度に入る
 ③不随意に少量入る

III 試嚥流入スケール
 1. 気管に入らず
 2. 舌蓋の上方 感知/嚥出
 3. 舌蓋の上方 感知せず
 4. 舌蓋 感知/嚥出
 5. 舌蓋 感知せず
 6. 舌蓋から嚥出
 7. 嚥出しようとするが出せず
 8. 嚥出しようしない

コメント 口腔期はほぼ正常
 咽嚥期は収反射に障害
 舌根運動-喉嚻筋の弛緩障害, 喉嚻筋の協調障害, 喉嚻閉鎖不良。
 かつ口腔期で嚥下前に喉嚻流入し, 試嚥時に自覚的に収反射なし。
 かつリーチ反射弱く, 梨状窩停留少量で嚥下完了で嚥下。
 嚥下完了時間延長上かたっており嚥下行程が遅く, 試嚥時止嚥はほぼ正常に
 は達したが, 喉嚻は閉鎖不全で嚥下はよく, 気管管理のアプローチが
 十分で嚥下期で嚥下はよくない。